

2017/8/25

神代植物公園

## 植物多様性センターの「ヘクソカズラ」

巷の小学生には『うんこ漢字ドリル』が大人気ですが、この植物も負けずに壮烈な名前です。でも、どこでも見かけるその花は意外に愛らしく、白と赤のコントラストが美しく別名サオトメカズラ。お灸の跡に似るのでヤイトバナとも。葉や実を潰して臭うのはメルカプタンが揮発するため、本来は虫の食害防衛策です。それでも食べる虫がいます。葉腋に集散花序をつけ、花冠は5裂し雄蕊4~5個が花筒の内側に、花柱1個が途中で2裂し屈曲して花冠まで伸び、花筒内上部には多くの毛が生えています。左巻きのツル性。



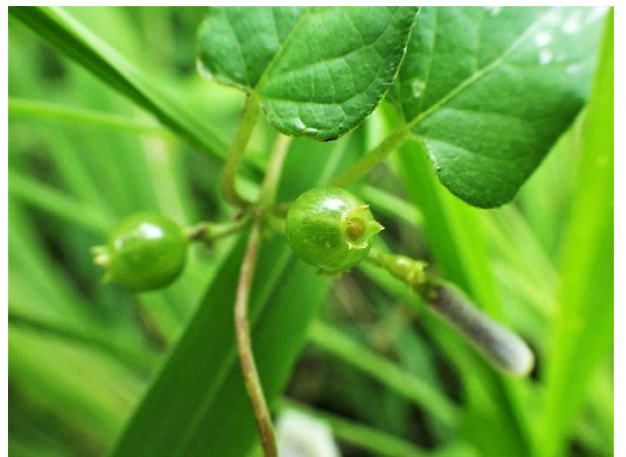
花冠は5裂する  
細かい腺毛がビッシリ



花筒の側面は透明な  
粒状の細胞に覆われる



花筒内部、2裂した雌蕊  
花筒内部に付着した雄蕊



萼の下部が肥大し果実に  
果実は潰すと臭い